

Agisoft Metashape Change Log Ver2.2

バージョン 2.2.2 ビルド 21069 (更新日:2025 年 9 月 1 日)

■スタンダード版およびプロフェッショナル版

- キャリブレーショングループの分割ダイアログを追加
- バグの修正

■プロフェッショナル版

- [オルソモザイクビュー]のシェイプのコンテキストメニューにオルソモザイク編集サブメニューと"塗りつぶし (フィル) "コマンドを追加
- [オルソモザイク構築]ダイアログに、画像、テクスチャ、オクルージョンマップ、頂点カラー、ポイント強度オプションの色源パラメータを追加
- 位置座標と回転角度に基づき、非アライメントカメラのマーカー投影ヒントをフォトビューに表示する機能を追加
- Sentera 社製の較正済み反射率パネルに対応
- GSB 形式による NTV2 測地グリッドのインポートに対応
- オルソモザイクの[統合]ダイアログに"オルソフォトを結合"オプションを追加
- ポイントクラウドの[統合]ダイアログにレーザースキャン用に"ボアサイトオフセットを適用"と"軌道マスクを適用"オプションを追加
- [マッチング表示]ダイアログがレーザースキャンに対応
- [バッチ処理]ダイアログを使用したレーザースキャン処理に対応
- [バッチ処理]ダイアログに座標のインポート/エクスポートコマンドを追加
- [カメラをエクスポート]ダイアログに、Omega Phi Kappa および AeroSys 形式用の[選択したカメラのみをエクスポート]オプションを追加
- [設定]ダイアログに"座標精度"と"測定精度"オプションを追加
- プロジェクトを Agisoft Cloud にアップロードする際にチームとフォルダを選択するための[アップロードプロジェクト]ダイアログを追加
- Agisoft Viewer の[カメラトラックインポート]ダイアログに座標系選択機能を追加

バージョン 2.2.1 ビルド 20496 (更新日:2025 年 4 月 29 日)

■スタンダード版とプロフェッショナル版

- ツール -> [タイポイント]メニューに"グループ数でフィルタリング"コマンドを追加
- タイポイントの"段階的選択"コマンドを、ツール -> [タイポイント]メニューの"タイポイントをクリーニング"に変更
- モデルの"段階的選択"コマンドを、ツール -> [モデル]メニューの"クリーンモデル"に変更
- "クリーンモデル"と"タイポイントをクリーニング"ダイアログに[消去]ボタンを追加
- [バッチ処理]ダイアログに "クリーンモデル"と"クリーンタイポイント"コマンドを追加
- ペインの表示/非表示コマンドを[ビュー]の[ペイン]サブメニューに移動
- マッチンググラフ設定コマンドを[モデル]メニューの[項目を表示/非表示] -> "マッチンググラフを表示"サブメニューに移動
- バグの修正

■プロフェッショナル版

- "グループイメージ"ダイアログに"飛行ライン"オプションを追加
- [ブロックモデル]のコンテキストメニューに"複製"コマンドを追加
- [バッチ処理]ダイアログに[地理参照によるカメラの位置合わせ]コマンドを追加
- 検証点に特別なアイコンを追加し、基準点と区別できるように変更
- GPX ビデオトラックからの GPS メタデータのインポートを追加

Agisoft Metashape Change Log Ver2.2

- 地理座標を使用した Colmap エクスポートを追加
- JPEG XL 画像形式がマルチスペクトル画像に対応
- [カメラキャリブレーション]ダイアログに GNSS と INS のオフセット成分調整用のチェックボックスを追加
- [断面測定]ダイアログに"Fit View"ボタンを追加
- Matrice 4E 用の XMP 名前空間のサポートを追加
- [座標系を編集]のプロジェクトに"ローカルオルソモザイク"を追加
- 複合座標系に水平シフトグリッドを追加
- Amersfoort / RD New + NAP height (EPSG:7415) 座標系を追加
- ジオイドのインポートに NOAA バイナリ変換グリッド(GTX)形式を追加
- ISG ジオイドフォーマット Ver2.0 のサポートを追加
- 月と火星の座標系を追加
- 月と火星のデフォルトベースマップを追加
- 非地球座標系での Cesium 3D Tiles のエクスポートに対応
- [座標データ]ペインを緯度/経度が小数点以下 8 桁、線形単位（メートル単位等）が小数点以下 3 桁の表示に変更
- Agisoft Viewer の図形描画ツールのスナップに対応
- Agisoft Viewer の[レイヤー]コンテキストメニューに"ズーム"コマンドを追加